

特集

地域で、困難を抱えている子ども、青少年を支援する
NPO法人「**バンブーまなび塾**」



(バンブーまなび塾の皆さん)

- P.2 特集 これからの人生を歩んでいくため、必要な時期に、必要な支援を！
NPO法人「バンブーまなび塾」
- P.3・4 わがまち港北スポット 綱島公園こどもログハウス「モッキー」／小机スポーツ会館
- P.5 遊学スポット（港北区内・周辺のイベント情報）
花と緑でつながるこうほく（新吉田第四自治会花壇）
- P.6 区民活動支援センターからのお知らせ

自己肯定感を育むことが難しくなったといわれる昨今、不登校やひきこもりなど、困難を抱える児童、青少年がいます。これからの人生を自分らしくイキイキと歩いていけるように、「自ら伸びる力を育てる」という言葉をキーワードとし、居場所の提供や学習支援、自立支援など様々な取組を行っている「バンブーまなび塾」取材しました。

これからの人生を歩んでいくため、必要な時期に、必要な支援を！

【バンブーまなび塾を立ち上げたきっかけ】

全国的に、不登校やひきこもりが増加している中、横浜市内で、教職に従事していた竹内直美先生(バンブーまなび塾理事長)は、不登校生徒やその家族からの相談を数多く受けてきました。退職後、行政機関の相談窓口で、ひきこもりの相談を受けるようになってから、不登校であったがため学歴がなく、勉強の仕方がわからず、進学や就労が困難である若者への学習支援の必要性を感じ、「このままだと、この若者たちが、社会から取り残されてしまうのではないか。いま何とかしないと！」と奮い立ち、2015年に自宅を改修してバンブーまなび塾を開設したそうです。

地域で身近に学習を見てくれる場所を作りたいと、かつての同僚(元教員)や教え子に声をかけると、竹内先生の考えに賛同した10数名の先生がボランティアで勉強を教えることになりました。各教科のプロフェッショナルの先生方(表紙で紹介)が、一人一人に真剣に向き合い、学習支援に取り組んでいます。

【ご自宅が若者の学習支援・居場所に】

閑静な住宅街の一戸建て。まるで、親戚の家に遊びにきたような居心地のいい安心できる場所です。



バンブーまなび塾外観



学習ルーム(左)と息抜きや調べものをするスペース(右)

【寄り添い型体験学習って？】

「体験型学習は、一つ一つ小さな達成感の積み重ねから、自己肯定感が生まれ、自信に繋がる。それが、これから生きていく上で、大きな力になるのですよ。」と竹内先生。数学や英語など、講義形式の学習はもちろん、体験を広め知識を深める支援として、理科の実験や野菜づくり、料理や茶道、華道、書道、編み物、博物館見学や大倉山公園のお花見、星を見る会とキャンプなど、小学生から大人まで世代を超えて、一緒に体験して学ぶことのできるプログラムを通じ、自立に向けた社会性を身に着ける場の提供もしています。



リビングで料理



理科の実験

※上2枚の写真は、コロナ禍以前に撮影したものです。

「不登校だった生徒が、うちで勉強して、高卒認定を受け、大学受験に合格して、一日も休まず通って卒業、就職して社会人になって活躍しているのよ。」と竹内先生が嬉しそうに教えてくれました。ある卒業生は、「あの頃、ほんとは勉強をしたかった。学校には通うことができなかつたけれど、こうして学べる場所があり、親身になって悩みを聞いてくれる先生がいて、ホッとできる場所があつて本当に良かった。」と話してくれたそうです。

階段踊り場の窓辺に家族の写真が並んでいました。今、息苦しさを感じている人も「決してあなたは一人ではない。あなたを生んでくれた両親や祖父母やその裏に多くの家族がつながっている、ということ意識しておいてほしい。」とのメッセージが込められています。

地域の中で困難を抱える子どもたちを見守り、子どもたちのこれからの人生が幸せになるように、コツコツと地道に活動を続け、社会課題の根っこの解決に取り組んでいくとのことでした。

NPO法人 バンブーまなび塾

お問合せ:bamboombj@gmail.com



東急東横線「綱島駅」から小高い丘に向かって歩くこと数分、木立に囲まれた綱島公園内にこどもログハウス「モッキー」があります。ログハウスとは「丸太で作られた家」のことです。子どもたちが、木のぬくもりを感じながら、自由に集い遊ぶことのできる屋内施設として、市内では各区18か所の公園内に一棟ずつ設置されています。

モッキーは、おもに小学生を対象とした冒険施設。はだしで思い切り走りまわることができます。のぼり棒に縄ばしご、地下迷路に見張り台まで！（※一部利用休止中もあります）好奇心や冒険心をくすぐる仕掛けがいっぱい！今回は、子どもたちに大人気の綱島公園こどもログハウス「モッキー」をご紹介します。



©港北区ミズキ



綱島公園こどもログハウス「モッキー」外観

住所：横浜市港北区綱島台1
 電話：045-547-4556 FAX：045-547-4556
 開館時間：＜4月～9月＞ 9時～17時30分
 ＜10月～3月＞ 9時～16時30分
 休館日：毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日）
 年末年始（12月29日～1月3日）
 交通：東急東横線「綱島駅」下車 徒歩8分
 綱島公園内

公式ホームページはこちら

<https://www.kouhoku-ksk.or.jp/house/>



新型コロナ感染拡大防止を図りながら 子どもたちに四季折々の行事を届ける

コロナ禍以降、子どもたちの安全・安心を第一に考え、時間入替制を導入。1回の定員を20名とし、入替のつど消毒を実施。さらに、30分おいてから次の利用を開始するという徹底ぶり。様々な利用制限を設けつつも、子ども同士がふれ合いのある遊びを通して、運動能力を高め、想像力や表現力を育む居場所としての工夫を凝らしてきました。

例えば、温暖化防止について学ぶきっかけになればと、舞台横のスペースにネットを張り、アサガオなどのつる植物を育て、真夏の直射日光を遮る緑のカーテンを作ったり、夏の七夕、秋のハロウィン、冬のクリスマス、春の豆まきと、季節ごとに館内を飾り付け、子どもたちの目を楽しませてきました。今までのようにみんなが集まっての行事はできないけれど、スタッフ全員で、子どもたちの成長を見守っています。



モッキー緑のカーテン



去年のハロウィン(左)と今年の七夕(右)の様子



こどもログハウスの愛称「モッキー」は、公募で決まりました。木(もく)+木(き)という意味があるそうです。



テニス、卓球、バドミントン、剣道など、地域のスポーツサークルに活発に利用されている小机スポーツ会館。開設以来ずっと、皆さんの自主的な活動を通じた地域の相互交流と健康的な暮らしを支え続け、時代を超えて親しまれている施設です。



小机スポーツ会館外観（天井上部は第三京浜道路）

住所：横浜市港北区小机町1800-1
 電話：045-471-0050 FAX：045-471-0050
 開館時間：＜月曜日～土曜日＞ 9時～21時
 ＜日曜日・祝日＞ 9時～17時
 テニスコート ＜4月～10月＞ 17時まで
 ＜11月～3月＞ 16時まで
 休館日：毎月 第2月曜日（祝日の場合は翌日）
 年末年始（12月28日～1月4日）
 交通：JR横浜線「小机駅」下車 徒歩15分
 駐車場無料

※貸室の利用にあたっては、利用登録が必要です。
 利用料は無料。詳細については、施設にお問合せください。

公式ホームページはこちら

<https://www.kouhoku-ksk.or.jp/kozukue-sports/>



第三京浜道路開通後から 地域と共にあるスポーツ会館

屋外テニスコートが2面、多目的（卓球、バドミントン、ソフトバレー、剣道、空手、ダンス等）に使用可能なスポーツ室が1つ、会議・談話等に利用できるミーティングルームが1室あり、予約はいつもいっぱい！子ども（親子）からご年配の方まで、幅広い層の市民が気軽に利用しています。（※感染拡大防止に必要な措置として、予約受付の休止や利用の制限が発生する可能性あり）

第三京浜開通に当たっての地域の要望から、昭和53年に開設されました。区内の区民利用施設の中でも、古くから地域住民に親しまれてきた施設です。近年、屋根や外構フェンスを修繕し、より快適になりました。

「経年しているのはどうにもならないからね、限られた中で気持ち良く使ってもらえるように、スタッフ一同清掃をしっかりとやっているんですよ。」との言葉通り、年季の入ったレトロな柄のリリウム床はピカピカに光っていました。

親切で丁寧な受付スタッフの皆さんは、地元城郷地区の方が多く、また施設の運営には、町内会役員やスポーツ推進委員等、地域の方々が関わっています。地域住民のコミュニティ作りにも一役買っている、有料道路の高架下、もとい縁の下の力持ちな施設です。



屋外テニスコート

「日頃の練習にはもってこいなんです」（8月某日利用者談）



スポーツ室

「ここで練習して試合に臨みます！」（8月某日利用者談）

遊学スポット(港北区内・周辺のイベント情報)

ここに掲載されている内容は、2021(令和3)年8月27日現在の情報です。詳細は、問合せ先にご確認ください。

シニアストレッチグループ

「歌って♪～のびのびシニアストレッチ」

港北区まちの先生 西山篤子さんによる指導で、椅子に腰かけて緩やかに筋肉&バランストレーニングを行います。

日常生活に無理なくストレッチを取り入れてみませんか?
日時:10月14日(木)・28日(木)・11月11日(木)・25日(木)

10:15～11:45(第2・第4木曜日 月2回)

会場:菊名みんなのひろば(錦が丘17-7)※菊名駅西口徒歩3分
参加費:1回500円 入会金なし 持ち物:マスク、タオル、飲み物
申込・問合せ:シニアストレッチグループ TEL 432-3096

子どもと家族支援研究センター「こもれび研究会」

①10月17日(日) 子どもの人権

②11月13日(土) 絵本の世界

③12月11日(土) 父親支援

時間:10:00～12:00

会場:子どもと家族支援研究センター こもれび(富士塚1-24-4)

参加費:初回無料(2回目から会員登録をお願いします)

申込:3日前までにメール・FAX・HP「問合せ」から

問合せ:事務局 TEL 877-2156 FAX 883-7619

Eメール:komorebi.kodomotokazoku@gmail.com



神奈川区いまむかしガイドの会「神奈川歴史散歩」

①10月16日(土) 浦島伝説(約4.5キロ)

②11月 6日(土) 新コース-小杉宿(約4.5キロ)

③11月20日(土) 神奈川湊(約4.5キロ)

④12月 4日(土) 片倉・六角橋(約4.5キロ)

時間:受付・出発 8:30～9:00 解散 12:00～12:30

参加費:各回500円(保険料を含む)

定員:約70名(応募者多数の場合は抽選)

申込:往復はがきに(開催日・コース名・氏名・住所・電話)

を記入の上 〒221-0802 神奈川区六角橋1-10-11

すぺーすろっかく内「NPO法人 神奈川区いまむかし

ガイドの会」※各コース開催日の12日前必着

問合せ:長谷川 TEL 090-8817-0001



まめどシニアクラブ「シニアのための健康長寿教室」

①10月28日(木) 認知症予防(脳トレ-シナプソロジー)

②11月25日(木) 転倒予防(高齢者の転倒予防体操)

時間:13:00～15:00

会場:菊名地区センター工芸室 参加費:300円

問合せ:安場(やすば) TEL 090-6198-9133

しんよこはま地域活動ホーム～しんよこ地活の秋まつり2021～

展示物を中心に、当所が日々どのような活動を行っているかを紹介。食品販売はテイクアウトのみ。地域福祉施設の製品販売あり。マイバッグ持参。

日時:11月13日(土) 13:00～15:00

問合せ:しんよこはま地域活動ホーム TEL 531-4400

小机城のあるまちを愛する会+よこはま縁むすび講中実行委員会 「歴史に名を残す小机城にまつわる周辺コースを散策」

日時:11月14日(日) 9:00～12:00(雨天は講演会に変更)

対象:城郷地区にお住まいの方、および児童・生徒・保護者

参加費:無料 定員:20名(申込み先着順)

申込:メールに(氏名・参加人数・電話)を記入の上送信

Eメール:shiomachi.guide@gmail.com ※10月14日より受付開始

コロナ対応のため内容変更/規模縮小することがあります。

問合せ:木村 TEL 090-2738-0278(10:00～12:00)

小机城のあるまちを愛する会+よこはま縁むすび講中実行委員会 「漫画・紙芝居・映像劇『小机の重政』上映会」

小机城の第4代城代笠原重政が降臨!!小机小学校の児童たちが紙芝居に、城郷高校漫画研究部が映像劇で表現しました。小机のまちと小机城に親しむ良い機会です。

日時:11月20日(土) 13:00～16:30

会場:城郷小机地区センター(小机駅下車徒歩1分)

参加費:無料 定員:100名(先着順)

問合せ:木村 TEL 090-2738-0278(10:00～12:00)

「遊学スポット」掲載希望の方へ
次号は296号(2021年12月発行号)です

「遊学スポット」ならび「登録グループからの会員募集」の締切は
10月28日(木)です。概ね12月10日～2022(令和4)年2月10日迄
のイベント情報をお寄せください。詳しくは区民活動支援センターまで!



新吉田第四自治会花壇の皆さん

花と**緑**でつながるこうほく ～グリーンボランティア活動～

【新吉田第四自治会花壇】

大人の背丈ほどの草が生い茂り、このままでは、防犯上よろしくないと、地域住民が立ち上がり、よこはま緑の推進団体「花かおる街かど花壇」の助成金を受け、花壇の整備・維持活動をはじめて8年目になります。

今では、四季折々の花々に癒される”お散歩コース”として立ち寄る人も多く、地域の憩いの場所になっています。港北オープンガーデンにも毎年参加しています。



ボランティアに関するお問合せ 荒巻 045-593-3860 はまみらい(5月撮影)

「港北地域学」講座 ～もっと学ぼう！港北区のあれこれ～

募集中!!

自然環境と歴史に育まれた港北区。港北区の成り立ち、特性など様々に学ぶ講座です。
港北区に長くお住まいの方も、最近引っ越されてきた方も、この機会に「港北地域学」で学んでみませんか？
「港北地域学」は4回の単独講座として行います。(募集は1回ごと)申込者のうち希望者には講座後に録画を配信します。

第1回(全4回)

東急東横線の変遷

日時：11月8日(月) 13:30～15:30

場所：港北区役所4階1号会議室

講師：辻村 功 氏

技術士(機械部門) 鉄道車両専門家

定員：20名 ※応募者多数の場合は抽選

応募方法：応募フォームからお申し込みください。

応募締切：10月25日(月) 受講料：無料



1954～1980年に東横線で活躍した初代5000系

東横線で通学・通勤を続けてきた講師が半世紀にわたり撮りためた写真と自作の東急鉄道唱歌も紹介！



港北区 港北地域学

検索

応募フォーム
はこちら ▶



※新型コロナウイルス感染予防対策を適切に講じて開催します。感染拡大防止に必要な措置等によっては、予定通り開催できないことがあります。

◆ 講座マネジメント体験者募集 ◆

「港北地域学」(全4回)の実施にあたり、運営(マネジメント)に興味のある方を、運営補助体験者として募集します。
開催日(11月8日、他3回)ごとにお申込みいただけます。詳しくは講座のチラシまたは区民活動支援センターまで！

▶ 体験の内容：開催前の1時間と、講座終了後に、打ち合わせと必要な作業を分担して行う。

※講座へのご参加は別途申込みが必要です。 ※抽選の場合の当選を保証するものではありません。

【交流コーナー】が変わりました

港北区役所庁舎内レイアウト変更に伴い、ダイニングテーブル&椅子のセットを譲り受け、シックな煉瓦の壁を背景に、ちょっとレトロな雰囲気の新・交流コーナーが誕生しています。チラシや情報誌に目を通したり、簡単な打ち合わせなど、どなたにもご利用いただけます。

- ◇ ご利用の際は窓口へお声がけください。
- ◇ スペースが限られる為、譲り合ってください。
- ◇ 飲食はできません。

※新型コロナウイルス感染拡大防止に必要な措置として、利用を休止する場合があります。



4階エレベーターホールに新設

ご意見ご感想をお寄せください

いつも「楽遊学」をご覧いただきありがとうございます。
内容についてのご意見・ご感想、お気づきの点など、支援センターまでお寄せください。

港北区区民活動支援センター(港北区役所4階48番窓口)

〒222-0032 港北区大豆戸町26-1

TEL&FAX 540-2246

Eメール ko-center@city.yokohama.jp

港北区区民活動支援センター

検索

★開館時間★

月～金曜 8時45分～17時(土・日曜、祝日、年末年始除く)

